

施策名：芸術文化ゾーンを核としたネットワークづくり

事業名	担当課・室名	ページ
芸術文化ゾーン拠点創出事業	芸術文化スポーツ局芸術文化振興課	1 / 3
創造県おおいた推進事業	芸術文化スポーツ局芸術文化振興課	2 / 3
県立総合文化センター及び大分県立美術館管理運営事業	芸術文化スポーツ局芸術文化振興課	3 / 3

# 事務事業評価調書

(事業実施年度：平成28年度)

(評価実施年度：平成29年度)

別紙2-4

事業名	芸術文化ゾーン拠点創出事業		事業期間	平成27年度～平成 年度		政策区分	芸術文化による創造県おいたの推進	
				施策区分	芸術文化ゾーンを核としたネットワークづくり			
総合評価	<b>B</b>	<b>継続・見直し</b>	事業実施課(室)名	芸術文化スポーツ局芸術文化振興課		評価者	芸術文化スポーツ振興課長 高屋 博	

## [1. 現状・課題、目的]

現状・課題	県立美術館が開館し、県立総合文化センターと合わせた芸術文化ゾーンの核が完成。今後は、芸術文化ゾーンを中心として、芸術文化関係団体をはじめ、様々な分野の団体と連携していく必要がある。	事業の目的	県民に優れた芸術を享受できる機会や、芸術文化と教育、産業、福祉・医療が連携した取組を体験できる機会を提供する。
-------	--	-------	---

## [2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
①美術館実施補助事業 芸術文化振興財団が美術館で実施した企画展「オランダのモダン・デザイン/リートフェルト/ブルーナ/ADO」等の自主事業に対して補助金を交付 ②総合文化センター実施補助事業 芸術文化振興財団が総合文化センターで実施した公演「オペラ ラ・ボエーム」等の自主事業や、周辺商店街と連携して実施した「HEart of Christmas」等のイベントに対して補助金を交付	①	57,500	総コスト	90,000	93,825	90,000
	②	27,500	事業費	85,000	88,825	85,000
	③		(うち一般財源)			
	④		人件費	5,000	5,000	5,000
	計		85,000	職員数(人)	0.50	0.50

活動指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(年度)	評価割合	評価
	美術館における企画展(自主事業)数(回)	目標値		5	5	5		68%	目標値						
実績値			5	6			実績値								
達成率			100.0%	120.0%			達成率								
総合文化センターにおける公演(自主事業)数(回)		目標値		15	15	15		32%	目標値						
		実績値		15	18				実績値						
		達成率		100.0%	120.0%				達成率						

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

## [3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果
県立美術館来館者数(人)	目標値		500,000	500,000	500,000		b	4月の地震の影響を受けたが、企画展やコレクション展、各種イベント等を開催することにより、1月には開館(H27.4.24)からの延べ来館者数が100万人を達成するなど、2年間の平均達成率は107.7%となった。また、雑誌やテレビをはじめ様々なメディアに掲載され、国内外に情報発信を行うことができた。
	実績値		642,505	434,518				
	達成率		128.5%	86.9%				

## [4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
<ul style="list-style-type: none"> <li>総合文化センターと県立美術館が連携したイベント等の開催など、両館による一体的な取組の実施</li> <li>美術館の企画展について、「展示空間の使い方が素晴らしい」「先鋭的な企画は歓迎」との評価の一方、「鑑賞する人の視点に立った展示の工夫が必要」「先進的過ぎて分かりにくい」との意見への対応</li> </ul>	今後の事業方針 ・より魅力的な公演、企画展の開催を支援するとともに、芸術文化ゾーンを核とした様々な分野の団体等との連携を推進 ・美術館の企画展については、多様なジャンルへの挑戦(来館者の五感を刺激する事業展開)を継続しつつ、県民の意見を反映した企画、運営を行い、企画趣旨の明確化・周知に努める				

# 事務事業評価調書

(事業実施年度：平成28年度)

別紙2-4

(評価実施年度：平成29年度)

事業名	創造県おおいた推進事業		事業期間	平成27年度～平成 年度	政策区分	芸術文化による創造県おおいたの推進	
					施策区分	芸術文化ゾーンを核としたネットワークづくり	
総合評価	<b>A</b>	<b>継続・見直し</b>	事業実施課(室)名	芸術文化スポーツ局芸術文化振興課	評価者	芸術文化スポーツ振興課長 高屋 博	

## [1. 現状・課題、目的]

現状・課題	創造的で活力あふれる地域社会を構築するには、芸術文化の創造性を活用することが期待されているが、芸術文化の活用手法等の普及啓発や地域人材が不足している。	事業の目的	芸術文化の活用手法等の普及啓発を進めるとともに、地域人材の育成、ネットワークの構築を図る。
-------	---	-------	---

## [2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
①創造的地域力向上支援事業(リーディングプロジェクト支援) 別府市を中心とした現代アートによる芸術祭「in BEPPU」「ベップ・アート・マンス」を開催	①	55,000	総コスト	51,957	57,472	81,705
②創造的地域力向上支援事業(地域の活動支援) 竹田市、国東市におけるアートイベント等に対する支援により人材を育成	②	4,202	事業費	44,957	50,472	74,705
③アートマネジメント人材育成事業 アートマネジメント講座(入門編)の開催により地域とアートをつなぐ人材を育成 県内の関係者が一堂に会し、相互の取組の発表等を行う「創造県おおいた大報告会」を開催 (H29.2.18開催、70名参加)	③	3,669	(うち一般財源)	7,159	10,000	11,120
	④		人件費	7,000	7,000	7,000
	計	62,871	職員数(人)	0.70	0.70	0.70

活動指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(年度)	評価割合	評価	
	リーディングプロジェクトへの参加者数(人)	目標値			13,500	20,000		87%	シンポジウム等の開催件数(件)	目標値	1	1	1			6%
	実績値			13,225			実績値		1	1						
	達成率			98.0%			達成率		100.0%	100.0%						
支援を実施した地域数(地域)	目標値		2	4	4		7%	目標値								
	実績値		2	2				実績値								
	達成率	100.0%		50.0%				達成率								

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

## [3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果
育成したアートマネジメント人材の数(人)	目標値		8	20	20		a	別府市におけるリーディングプロジェクト、竹田市、国東市における取組実施により、芸術文化を活用した地域づくりについて県内外へ情報発信することができた。 各地の取組やアートマネジメント講座等を通じて、人材の発掘、育成、ネットワーク構築を図ることができた。
	実績値		8	21				
	達成率	100.0%		105.0%				

## [4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	<b>継続・見直し</b>	例外的に継続	廃止
・平成30年度の国民文化祭・おおいた2018、全国障害者芸術・文化祭おおいた大会との連携	今後の事業方針 ・芸術文化の創造性を地域振興などに活用しようとする取組の推進・支援 ・地域とアートをつなぐ人材の発掘・育成・ネットワークの構築				

# 事務事業評価調書

(事業実施年度：平成28年度)

別紙2-4

(評価実施年度：平成29年度)

事業名	県立総合文化センター及び大分県立美術館管理運営事業		事業期間	平成25年度～平成29年度		政策区分	芸術文化による創造県おいたの推進		
	A			事業実施課(室)名	芸術文化スポーツ局芸術文化振興課		施策区分	芸術文化ゾーンを核としたネットワークづくり	
総合評価	継続・見直し		事業実施課(室)名		芸術文化スポーツ局芸術文化振興課		評価者	芸術文化スポーツ振興課長 高屋 博	

## [1. 現状・課題、目的]

現状・課題	人々が潤いある心豊かな生活を実現し、創造的で活力あふれる地域社会を構築するためには、芸術文化は不可欠であり、県内全域が多様な芸術文化で彩られることが期待されている。	事業の目的	県民の芸術文化の振興を図る。
-------	--	-------	----------------

## [2. 事業内容]

(単位：千円)

活動名及び活動内容	番号	主な活動の予算額	コスト	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
①県立総合文化センター及び県立美術館管理運営事業 文化センター、美術館の施設及び設備の利用促進 音楽・美術等芸術文化の鑑賞機会の提供 委託先：(公財)芸術文化スポーツ振興財団	①	456,602	総コスト	457,367	459,465	461,204
	②		事業費	452,367	454,465	456,204
	③		(うち一般財源)	194,747	200,465	202,204
	④		人件費	5,000	5,000	5,000
	計	456,602	職員数(人)	0.50	0.50	0.50

活動指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(29年度)	評価割合	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(29年度)	評価割合	評価
ホール利用件数(件)	100%	目標値	460	460	460	460									a
		実績値	439	438											
		達成率	95.4%	95.2%											
	目標値														
	実績値														
	達成率														

評価割合の合計は、端数処理上100%にならない場合があります。

## [3. 事業の成果]

成果指標	指標名(単位)	達成度	27年度	28年度	29年度	最終達成(29年度)	評価	事業の成果	
								目標値	実績値
年間ホール利用率(%)	a	目標値	87	87	87	87	文化の創造と享受の場を提供することにより、県民の多様な文化活動の促進が図られた。		
		実績値	86	86					
		達成率	98.4%	99.0%					

## [4. 今後の課題と方向性等]

今後の課題	今後の方向性	終了	継続・見直し	例外的に継続	廃止
<ul style="list-style-type: none"> <li>西日本有数の優良施設としての幅広い周知</li> <li>利用者の満足度を高めることでのリピーターの確保</li> </ul>	今後の事業方針 <ul style="list-style-type: none"> <li>芸術性やオリジナリティの高い自主事業やホールと美術館が連動した企画事業の展開</li> <li>芸術文化ゾーンを中心拠点としてのネットワークづくりと新しい価値の創造</li> </ul>				